

通信指令

平成27年度のできごと

■ 高所監視カメラの更新整備 (デジタルハイビジョン映像化)

高所監視カメラは市内の高層ビルの屋上に全天候型のカメラを2台設置しており、24時間体制で市内の安全を見守り、119番通報で火災等の災害通報を受信した時は、いち早くカメラで現場方向を捉えることで災害状況を映像で確認し、現場での消防活動を支援しています。

平成12年4月に高所監視カメラを導入してから15年が経過することから、高性能の新・高所監視カメラに更新しました。

この度の更新で、カメラの撮影映像方式をこれまでのアナログ方式から、デジタルハイビジョン方式へ移行するとともに、カメラレンズを従来の55倍から高感度60倍に性能を向上させました。これにより、昼夜間を問わず撮影映像が鮮明となり、より正確な災害映像による情報収集が可能となりました。



高所監視カメラ



高所監視カメラ操作卓

< タブレットへの災害映像情報の配信開始 >

高所監視カメラで捉えた刻一刻と変化する災害映像を消防隊が携行するタブレット端末へリアルタイムに配信し、出動中の消防隊員が視覚的に被害状況を把握することで、迅速で的確な消防活動方針の樹立を支援します。さらに、各消防署に配備しているタブレット端末を小型軽量で、火災や救助等の過酷な災害現場での活用に耐えることが可能な耐衝撃、防塵、防滴性能に優れた機種に更新いたしました。



タブレット



■ 滋賀県との間に防災映像情報の専用回線を開設

滋賀県と大津市との間において、災害発生時に迅速かつ的確に災害状況を把握し相互に連携を図るため、平成27年12月1日に「防災映像情報の交換に関する協定」を締結し、映像情報用の専用回線を開設いたしました。主に、大津市からは高所監視カメラにより撮影した災害映像を提供し、また、滋賀県からは防災ヘリコプター「琵琶」により撮影された、上空からのヘリテレ映像の提供を受けることにより、広域かつ機動性の高い消防通信体制を確立します。



■ 消防団災害情報伝達設備の配備(ファクシミリ・特定小電力トランシーバー)

近年、台風の襲来や局地的集中豪雨による自然災害が頻発する中、平成25年台風18号、平成26年台風11号の風水害の教訓を踏まえ、同時多発的に発生する災害に対して正確な災害情報の共有を図るため、各消防分団詰所にファクシミリを設置しました。

さらに、消防団員の災害現場活動における情報連絡手段を確保するため、特定小電力トランシーバーを各消防分団に5台配備しました。

これらの情報伝達設備を活用することで、消防団員の安全の確保と災害による被害の軽減を図ります。



ファククス



特定小電力トランシーバー

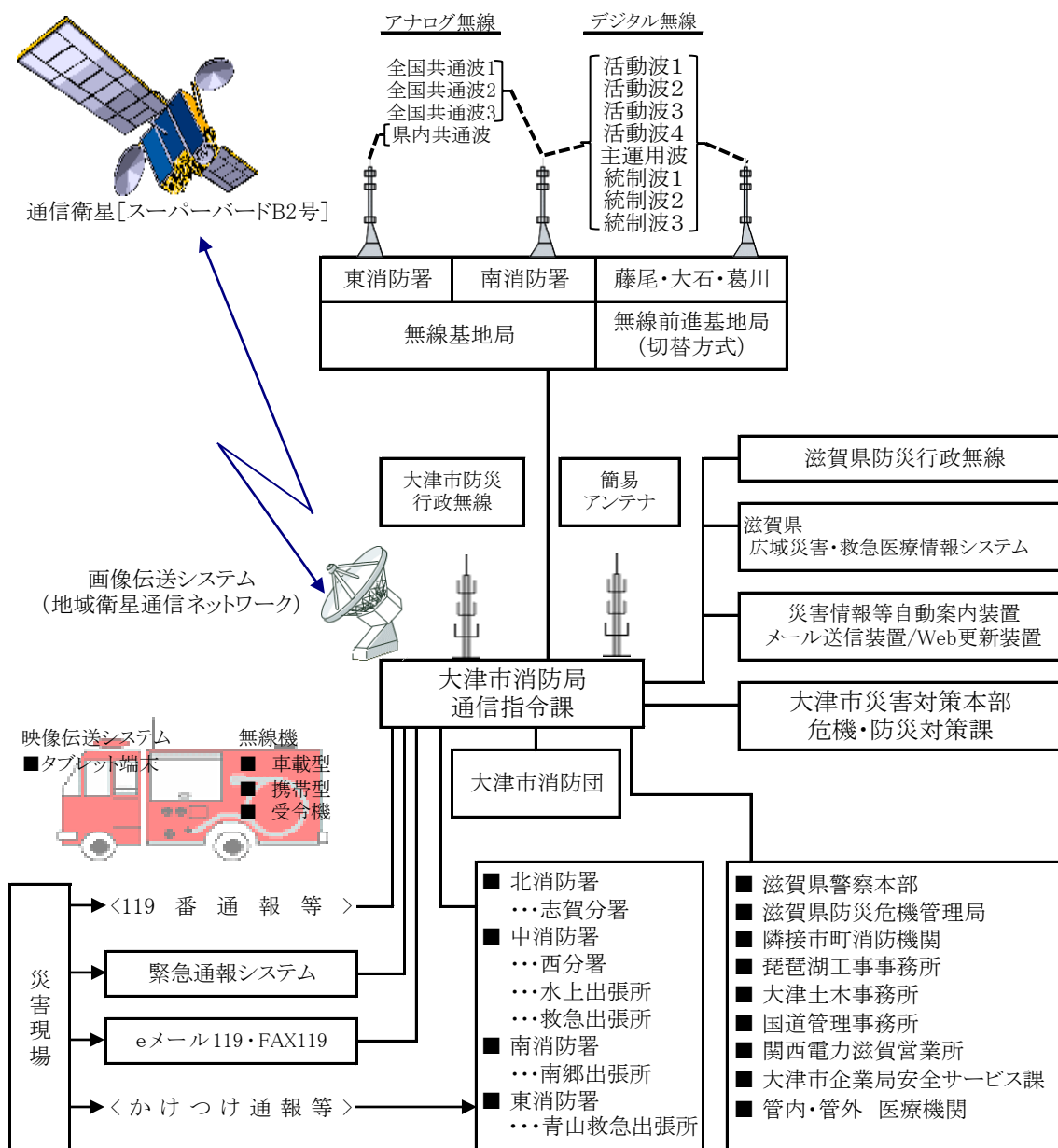
通信指令業務の概要

通信指令業務は、119番通報の受付、消防隊や救急隊への出動指令、災害活動隊への情報伝達、関係機関への連絡及び情報収集などの指令管制業務を行っており、火災、救助、救急などの災害初動体制の中核を担っています。

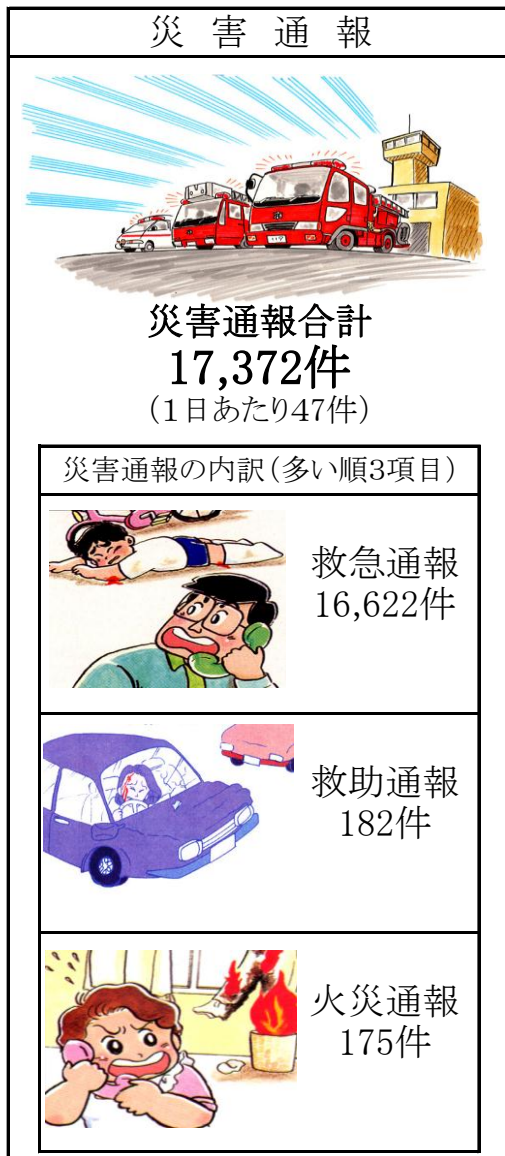
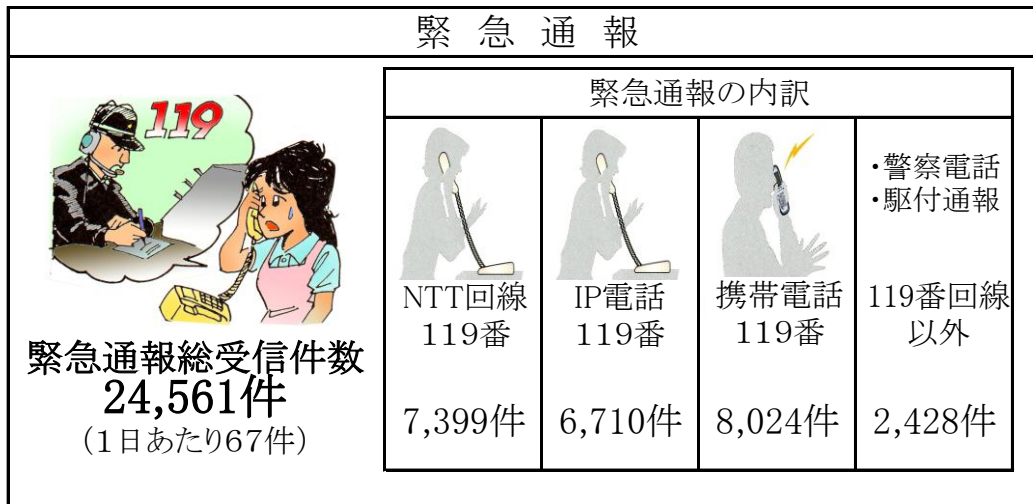
また、平成19年4月に導入した高機能消防指令システムを常に万全の状態で作運用できるように、システムを適正に維持管理するとともに、近年のICT(情報通信技術)の進歩と合わせて、災害活動に有効な情報通信機器の整備に努めています。

さらに、大規模災害発生時に、緊急消防援助隊の迅速的確な受援・応援体制を整えるため、定期的にシミュレーション訓練を実施し、365日24時間体制で災害から市民の安全・安心を守るため、業務を遂行しています。

■高機能消防指令システム構成図



一目でわかる緊急通報受付状況[H27年中概要]



緊急通報受付状況[詳細]

平成27年中の119番通報などの緊急通報の合計は24,561件でした。このうち70.7%にあたる17,372件が救急車の要請などの災害通報で、29.3%にあたる7,189件が問い合わせなどの非災害通報でした。

■ 緊急通報受付件数

[平成27年中]

	合計	119専用回線			119専用回線以外	1日当り	1時間当り	割合
		NTT回線	IP電話	携帯電話				
総着信件数	24,561	7,399	6,710	8,024	2,428	67.3	2.8	-
災害通報	17,372	4,604	5,439	5,921	1,408	47.6	2.0	70.7%
非災害通報	7,189	2,795	1,271	2,103	1,020	19.7	0.8	29.3%
割合	-	30.1%	27.3%	32.7%	9.9%	-	-	-

■ 災害通報の内訳

災害通報合計	17,372	4,604	5,439	5,921	1,408	47.6	2.0	-
火災	175	26	31	82	36	0.5	0.0	1.01%
救急	16,622	4,504	5,352	5,651	1,115	45.5	1.9	95.70%
救助	182	17	12	80	73	0.5	0.0	1.05%
警戒	127	11	10	23	83	0.3	0.0	0.70%
偵察	126	32	19	60	15	0.3	0.0	0.70%
支援	12	-	-	-	12	0.0	0.0	0.07%
水防(警戒含む)	3	-	1	1	1	0.0	0.0	0.02%
土砂災害(警戒含む)	-	-	-	-	-	-	-	0.00%
自然災害	7	1	1	3	2	0.0	0.0	0.04%
調査出動	116	13	12	21	70	0.3	0.0	0.70%
特殊災害	2	-	1	-	1	0.0	0.0	0.01%

■ 非災害通報の内訳

非災害通報合計	7,189	2,795	1,271	2,103	1,020	19.7	0.8	-
回線テスト	900	287	103	50	460	2.5	0.1	12.5%
通報訓練	1,347	789	459	97	2	3.7	0.2	18.7%
火災通報装置試験	552	548	4	-	-	1.5	0.1	7.7%
医療機関照会	620	120	203	296	1	1.7	0.1	8.6%
問い合わせ	2,060	536	326	777	421	5.6	0.2	28.7%
まちがい通報	1,039	312	114	533	80	2.8	0.1	14.5%
いたづら通報	93	49	8	36	-	0.3	0.0	1.3%
苦情・陳情	65	9	6	47	3	0.2	0.0	0.9%
応答なし	480	140	48	263	29	1.3	0.1	6.7%
その他	33	5	-	4	24	0.1	0.0	0.4%
不明	-	-	-	-	-	-	-	0.0%

FAX119番

■FAX119番の概要について

FAX119番は、聴覚やことばに障がいをお持ちの方で、音声通話による119番通報が困難な場合に利用できる通報システムです。市内のご家庭などのFAXから「局番なし119番」をダイヤルし、必要事項を記入したFAX用紙を送信することで利用できます。大津市消防局では、登録制でかかりつけ病院の情報や緊急連絡先情報などを事前に把握しておくことにより、FAX119番通報を受信した際にスムーズに対応できる体制を整えています。

■FAX119番受付状況について

平成27年12月末現在の登録者数は昨年と比べ2名増加し、19名となりました。平成27年中の災害通報は1件でした。過去5年間の登録者数は、期間の途中に減少はあるものの増加傾向にあります。過去5年間の災害通報は、年間0～4件程度で推移しています。

■FAX119番の登録者数と受信件数

[平成27年中]

	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
登録者数		17	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19
総受信件数	307	31	28	27	25	26	23	20	28	21	21	30	27
災害通報	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
非災害通報	306	31	27	27	25	26	23	20	28	21	21	30	27

■FAX119番の災害通報と非災害通報の内訳

[平成27年中]

	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
災害通報	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
火災	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
救急	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
救助	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
非災害通報	306	31	27	27	25	26	23	20	28	21	21	30	27
回線テスト等	305	31	26	27	25	26	23	20	28	21	21	30	27
まちがい	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※ FAX119番受信件数は、火災報知専用電話(119回線)受信件数を含む。

※ FAX119番登録者のみを集計、電子メール119との重複登録者を除く。

■FAX119番 過去5年間の登録者数と災害通報受信件数の推移

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
登録者数	14	15	13	17	19
災害通報受信件数	-	1	1	4	1

※ 登録者数は各年12月末日現在。

eメール119番

■eメール119番の概要について

eメール119番は、聴覚やことばに障がいをお持ちの方で、音声通話による119番通報が困難な場合に利用できる通報システムです。携帯電話やスマートフォン、ご家庭のパソコンなどのインターネット機能を利用し、必要事項を入力したeメールを大津市消防局eメール119番専用アドレスへ送信することで利用できます。大津市消防局では、登録制でかかりつけ病院の情報や緊急連絡先情報などを事前に把握しておくことにより、eメール119番通報を受信した際にスムーズに対応できる体制を整えています。

■eメール119番の受付状況について

平成27年12月末現在の登録者数は59名で、平成27年中の災害通報は1件でした。登録者数は過去5年間の推移をみると、平成23年末の55名から4名増えているものの、昨年からの変動はありませんでした。過去5年間の災害通報は、年間0～2件程度で推移しています。

■eメール119番の登録者数と受信件数

[平成27年中]

	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
登録者数	59	59	59	59	59	59	59	59	59	58	59	59	59
総受信件数	2,388	265	218	231	198	185	211	224	246	160	173	150	127
災害通報	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
非災害通報	2,387	264	218	231	198	185	211	224	246	160	173	150	127

■eメール119番の災害通報と非災害通報の内訳

[平成27年中]

	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
災害通報	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
火災	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
救急	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
救助	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
非災害通報	2,387	264	218	231	198	185	211	224	246	160	173	150	127
通報訓練	372	50	27	34	28	31	29	33	32	26	27	24	31
問い合わせ	8	-	-	-	4	3	-	-	-	-	-	-	1
回線テスト等	2,007	214	191	197	166	151	182	191	214	134	146	126	95

※ eメール119番受信件数は、火災報知専用電話(119回線)受信件数に含まない。

※ eメール119番登録者のうち、FAX119との重複登録者を含む。

※ 回線テスト等には、気象庁から受信する気象注意報警報等発令連絡を含む。

■ eメール119番 過去5年間の登録者数と災害通報受信件数の推移

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
登録者数	55	56	61	59	59
災害通報受信件数	-	1	2	-	1

※ 登録者数は各年12月末日現在。

緊急通報システム

■ 緊急通報システムの概要について

おひとり暮らしの高齢者や、からだの不自由な方が、病気などで緊急に誰かの助けが必要となった場合、あらかじめ設置しておいた装置や携帯用ペンダントの非常ボタンを押すことにより、大津市が委託する業者の緊急通報受信センターに通報できます。委託業者は通報内容によって必要に応じ、消防局へ救急車や消防車の出動要請を行うとともに、事前に登録された近隣の協力員や民生委員に出向を依頼します。また、大津市消防局では、救急車や消防車の出動要請を受信した際、事前に登録されたかかりつけ病院の情報などのデータを瞬時に指令台に反映させることにより、迅速に対応できる体制を整えています。

■ 緊急通報システムの受付状況について

平成27年12月末現在の登録者数は786人で、平成26年中の緊急を要する通報は174件でした。過去5年間の登録者数は、平成24年の937名を最高に減少傾向で、緊急を要する通報件数も平成24年から減少しています。

■ 緊急通報システムの登録者数と受信件数(委託業者から消防局への通報状況)

[平成27年中]

	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
登録者数		853	847	839	827	822	812	809	804	803	801	800	786
総着信件数	366	29	25	39	23	34	26	35	31	31	30	35	28
緊急を要する通報	174	15	9	21	10	12	11	17	18	9	19	23	10
誤報	119	7	12	12	8	14	7	12	3	16	8	8	12
試験	73	7	4	6	5	8	8	6	10	6	3	4	6

■ 緊急通報システム 過去5年間の登録者数と緊急を要する通報件数の推移

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
登録者数	925	937	902	856	786
緊急を要する通報	173	214	192	178	174

※ 登録者数は各年12月末日現在。

応急手当の口頭指導について

119番受付から救急車が救急現場に到着するまでの間に、オペレーターが通報者に対して、心肺蘇生法などの応急手当の方法を口頭で指導しています。総務省消防庁の「口頭指導に関する実施基準」に基づき、オペレーターが口頭指導を実施すべきと判断した場合、口頭指導マニュアルに従い実施しています。止血処置をはじめ、胸骨圧迫や心肺蘇生法などの口頭指導を行うことにより、特に心肺停止状態の傷病者の救命率の向上に取り組んでいます。

■ 応急手当の口頭指導実施状況について

平成27年中の口頭指導の実施件数は402件で、一番多い指導内容は「胸骨圧迫」で167件、次いで「止血」が147件でした。年間を通して見ると、心肺停止事案に対する「胸骨圧迫」と「心肺蘇生法」は気温が低い冬期(1月から3月と12月)に増加する傾向となっています。

■ 口頭指導実施件数

[平成27年中]

	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
人工呼吸	2	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
心肺蘇生法	44	7	3	4	3	5	3	2	4	-	4	2	7
止血	147	12	10	22	14	14	12	14	10	14	7	7	11
保温	2	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
胸骨圧迫	167	23	18	16	14	12	11	7	16	14	8	11	17
気道確保	8	2	-	-	1	1	1	1	-	-	-	2	-
異物除去	19	2	2	2	3	1	-	1	1	-	1	4	2
熱傷処置	6	1	1	1	-	2	-	1	-	-	-	-	-
切断指処置	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
その他	5	-	1	1	-	-	-	-	1	2	-	-	-
合計	402	48	36	47	35	35	29	26	32	30	20	26	38

■ 口頭指導実施件数 前年比

	平成27年	平成26年	前年比
人工呼吸	2	1	1
心肺蘇生法	44	68	△ 24
止血	147	190	△ 43
保温	2	5	△ 3
胸骨圧迫	167	181	△ 14
気道確保	8	9	△ 1
異物除去	19	22	△ 3
熱傷処置	6	9	△ 3
切断指処置	2	-	-
その他	5	11	△ 6
合計	402	496	△ 96



救急医療情報案内の取扱状況について

■救急医療情報案内の概要について

滋賀県が平成17年12月から開始した医療情報提供サービス(救急医療ネットしが)で、インターネットや電話を利用して、滋賀県内の病院・診療所などの医療機関から、希望する条件の医療機関の情報を検索できるサービスです。電話での利用は自動音声での案内となりますが、希望する条件に該当する医療機関が無い場合、該当地区の消防本部に転送され、オペレーターが直接対応しています。

■診療科別案内件数(自動音声案内から転送され大津市消防局オペレーターが対応したもの)

[平成27年中]

	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
内科	231	36	20	10	18	24	30	20	13	13	13	20	14
神経内科	5	-	-	-	-	1	-	2	1	-	-	1	-
呼吸器科	10	2	1	-	1	1	-	1	-	-	1	2	1
消化器科	8	1	-	1	-	-	1	1	-	1	1	1	1
循環器科	9	-	4	-	-	1	2	-	-	-	-	2	-
小児科	155	16	11	10	10	12	15	9	9	26	12	10	15
外科	128	5	6	9	5	15	10	19	20	11	10	8	10
整形外科	108	7	10	6	12	15	7	9	9	7	11	5	10
脳外科	43	3	4	3	-	8	4	5	3	6	4	2	1
心血外科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
皮膚科	67	3	2	3	4	10	4	8	7	12	5	8	1
泌尿器科	28	3	2	2	1	4	3	3	3	2	-	4	1
産婦人科	16	-	2	-	1	2	2	1	1	1	2	3	1
眼科	157	16	4	10	14	25	11	17	6	14	11	13	16
耳鼻咽喉科	95	11	6	5	10	14	9	7	8	6	4	5	10
歯科	53	5	1	5	3	5	2	8	7	4	6	-	7
その他	29	2	1	5	4	1	-	6	3	4	-	2	1
合計	1,142	110	74	69	83	138	100	116	90	107	80	86	89

■医療機関別案内件数

[平成27年中]

	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
診療所	23	4	2	6	-	2	2	1	-	1	3	-	2
病院	1,119	106	72	63	83	136	98	115	90	106	77	86	87
合計	1,142	110	74	69	83	138	100	116	90	107	80	86	89



救急医療ネットしが
<http://www.shiga.iryo-navi.jp/>

医療情報案内
 (自動音声)大津市内:077-525-3799



消防通信施設

平成19年4月に高機能消防指令システムを導入し、緊急通報受付から、出動指令、事案完結までの一連の流れを管理し、迅速的確な災害対応を実施し、被害の軽減、救命率の向上に取り組んでいます。

平成26年3月には、アナログ無線から消防救急デジタル無線への移行を完了し、南消防署の無線基地局に加え、市内3カ所に無線前進基地局を設置して無線運用を行っています。また、同年8月には、消防隊が災害現場で隊員間の情報伝達に使用する、署活動用無線機(携帯型無線局400MHz帯)を活動隊員全員への配備を行い、災害現場における指揮命令の迅速な伝達や情報収集等に活用しています。

■ 通信指令課 主要機器一覧

[平成27年4月現在 主要機器のみ抜粋]

指令装置	数量
指令台	3
指揮台	1
録音装置(多チャンネル長時間録音装置・メモ録音装置)	1
指令制御装置	2
非常用指令設備	2
非常用・補助用 受付電話機	16
指令情報装置	数量
自動出動指定装置(サーバ装置)	2
自動出動指定装置(クライアント装置)	4
地図等検索装置	4
支援情報表示装置	4
車両動態位置管理装置	1
経路探査装置	1
音声合成装置	2
電子メール119受付装置	1
FAX119番受付装置	1
携帯電話・IP電話等接続装置	1
順次指令装置	1
指令管制装置	数量
署所系端末装置	1
指令電送出力装置	1
無停電電源装置	1
非常用発動発電機	1
災害状況等案内装置	数量
災害状況等自動案内装置	1
メール・Web 案内装置	2
無線システム	数量
無線統制台	1
オールバンド受信機	1
表示盤(マルチモニター:50インチ 12面スクリーン)	数量
車両運用表示盤	1
支援情報表示盤	1
多目的情報表示盤	1
表示盤表示装置	1
映像操作卓	1
映像制御装置	1
情報支援システム(サーバ装置)	数量
データベースサーバ	2
Webサーバ	1
グループウェアサーバ	1

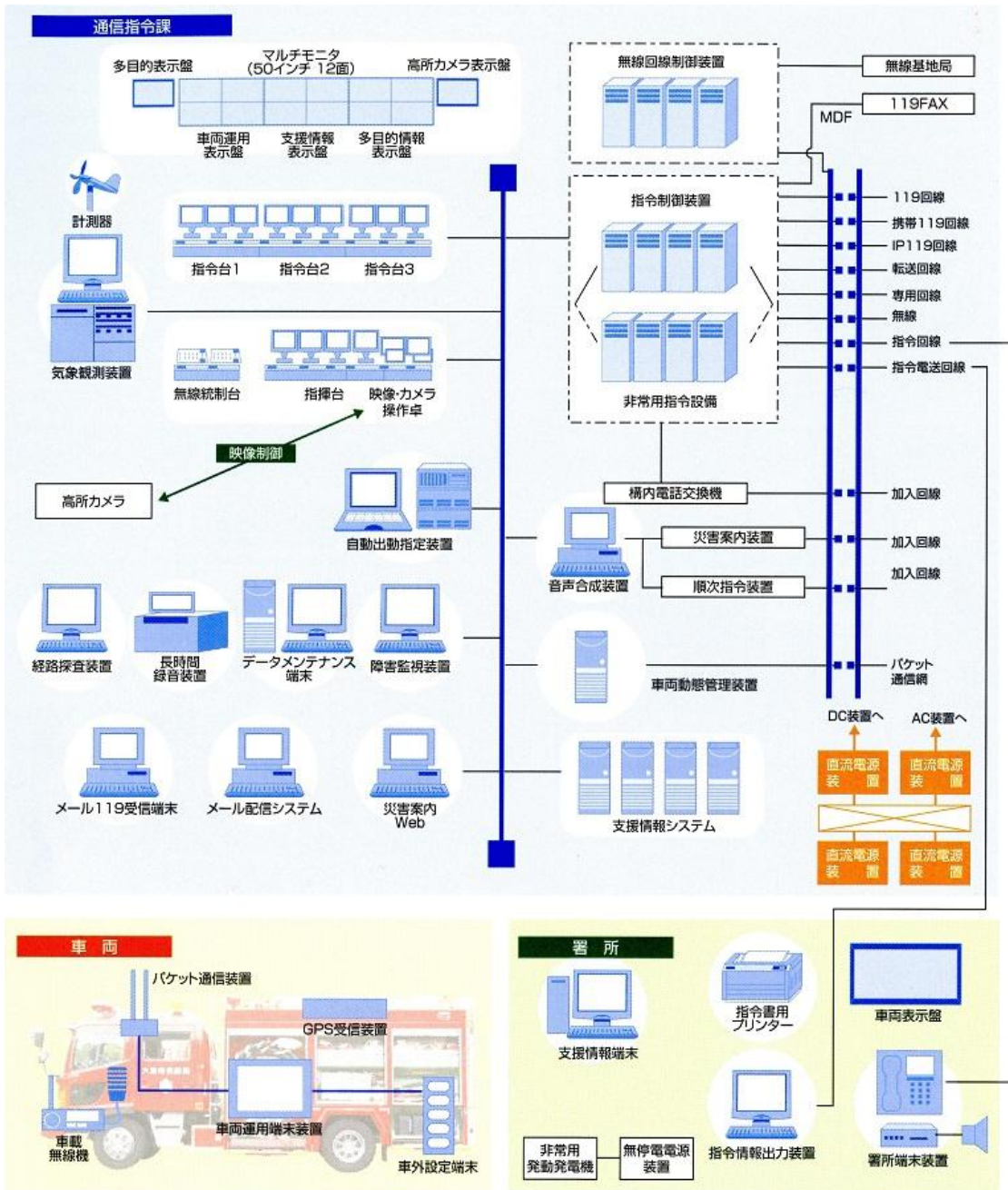
■署所等 主要機器一覧

	消防局	北消防署	北消防署 志賀分署	中消防署	中消防署 西分署	中消防署 水上出張所	中消防署 救急出張所	南消防署	南消防署 南郷出張所	東消防署	東消防署 青山救急出張所	デジタル無線前進基地局	合計
指令管制主要設備													
署所等端末装置	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	-	12
指令電送出力装置	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	-	12
無停電電源装置	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	-	12
非常用発動発電機	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	-	12
屋外情報表示盤(マルチカラーLCDユニット)	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
屋内情報表示盤(45インチワイドTFT)	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
車両運用端末装置													
車載端末	9	9	6	7	3	1	1	9	3	6	1	-	55
10.4インチLCD	9	9	6	7	3	1	1	9	3	6	1	-	55
通信制御装置	9	9	6	7	3	1	1	9	3	6	1	-	55
車内設定端末装置	9	9	6	7	3	1	1	9	3	6	1	-	55
移動パケット通信機	9	9	6	7	3	1	1	9	3	6	1	-	55
GPS装置	9	9	6	7	3	1	1	9	3	6	1	-	55
車外設定端末装置	4	10	5	10	3	-	1	10	3	7	1	-	54
無線LAN装置(移動局)	9	9	6	7	3	1	1	9	3	6	1	-	55
無線LAN装置(AP)	2	1	1	4	1	1	1	1	1	1	1	-	15
リモコンスターター(移動局)	10	9	6	7	3	-	1	9	3	6	1	-	55
リモコンスターター(AP)	2	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	-	13
情報支援システム クライアント装置													
デスクトップ型	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	-	12
ノートブック型	45	23	11	27	11	2	3	27	8	19	3	-	179
モバイル型	3	2	2	2	1	-	-	2	1	2	-	-	15
無線設備													
基地局(150MHz帯)	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	2
携帯型無線局等(150MHz帯)	8	4	3	5	3	2	1	4	2	4	1	-	37
基地局(260MHz帯)	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	4
携帯型無線局等(260MHz帯)	16	7	4	8	4	1	1	8	2	7	1	-	59
車載型無線局(260MHz帯)	13	9	6	8	4	2	1	10	3	6	1	-	63
携帯型無線局(400MHz帯)	8	22	10	28	10	3	4	27	8	18	4	-	142
車載型無線局(400MHz帯)	2	3	1	4	1	1	-	5	1	2	-	-	20

■画像伝送システム 主要機器一覧

回線	数量
地域衛星通信ネットワーク	5
45インチ 液晶ディスプレイ	1
高所監視カメラ	2
画像伝送用衛星地球局設備	1

消防指令管制システム構成図



■ 高機能消防指令システム(主なもの)

多目的表示盤(マルチモニター50インチ/12面スクリーン)



通信指令室の指令台前面には、災害活動に必要な各消防車両の現在地情報、災害事案状況、高所監視カメラの映像、気象状況などの情報を表示させ、指令管制業務を支援します。

指令台(指令台3台、指揮台1台)



119番通報を受付する装置です。平常時は4事案まで同時受付可能で、同時多発災害時は大規模モードに切替えることで最大12事案まで同時受付が可能です。

無線統制台



消防車両の無線装置との無線交信を統制している装置です。119番通報多数受信時、指令台から無線交信ができない際に無線交信を行います。

地図等検索装置



119番通報の受付時に災害地点周辺の地図を自動的に表示し災害地点の特定を迅速に行います。

指令台タッチパネル



災害地点決定後、通報者から聴取した内容により、災害種別をワンタッチボタンで素早く決定します。

自動出動指定装置



災害地点、事故種別を決定すると、あらかじめ定められた出動計画に基づき、災害現場から近い消防車両が自動的に隊編成されます。

音声合成装置



出動指令などの音声を自動的に合成し、各署所や消防車両などに一斉送信します。これにより、119番通報通話中でも出動指令が可能です。

署所情報表示盤



各署所の事務室には、情報表示盤を設置し、指令情報、車両位置情報などを表示して、スムーズな出動体制を整えています。

車両運用端末装置



消防車両に搭載し、GPSにより車両位置情報などを管理します。災害出動時には指令情報などを受信し、消防活動を支援します。

画像伝送システム(衛星地球局)

画像伝送システムは、災害発生時に高所監視カメラで捉えた被災状況などの災害映像を、通信衛星を利用し、総務省消防庁や首相官邸などの政府機関、他都市の消防機関にリアルタイムで伝送するものです。これにより、災害発生時に迅速的確な緊急消防援助隊派遣要請、災害応援機関からの応援隊や救援物資の受入体制を確立するものです。

通信衛星は、赤道上空約36,000kmを地球の自転速度で周回する民間衛星Superbird-B2(スーパーバードB2号)を利用しています。

一般財団法人自治体衛星通信機構の地域衛星通信ネットワークに加入しており、都道府県や市町村等の関係機関約3,500局との連携を図ることが可能です。災害映像の伝送以外にも、災害発生時の緊急連絡や一斉指令、衛星電話・衛星FAXを使用した情報伝達等があります。



衛星地球局アンテナ



画像伝送システムイメージ図